

かっぱ通信

2000年6月1日

Vol. 31

発行 北川かっぱの会 〒189-0022 東村山市野口町3-11-8
三島方 TEL-FAX 042-391-2365

E-mail smishima@mua.biglobe.ne.jp

URL <http://www2u.biglobe.ne.jp/~kapa>

入梅に蛙喜ぶ
みなづき号

本年度の東京都環境賞(知事賞)に 北川かっぱの会が受賞！ 知事より表彰を受ける。



初夏を思わせるような暑い日が続きます。かっぱ事務所の前庭ではすでに胡瓜、茄子が早くも身をつけはじめました。例年よりかなり早い感じがいえます。採りたてを浅漬けにして早く一杯飲りたいものです。

さてよいお知らせ！ かっぱの会が本年度の東京都環境賞、それ뿐만 아니라知事賞に選ばれました。前回の30号記念号に続き、うれしい話です。皆さんの有形無形のご協力があつてのこと。感謝です。受賞理由としてパートナーシップの先駆性あげられていました。そういう意味ではこの賞は、ともに環境保全、再生に尽力してきた行政の職員の皆さんにも贈られたと言っても過言ではありません。対立から協働への道程はまだ端緒かもしれませんが、のんびりとやりましょう。

今年度のかっぱの会は、川から「流域」に活動を広げ、ますますバージョンアップしていきます。目玉企画として「かっぱウォーク」の展開、「流域環境楽習プログラム」、「北川流域学講座」などを予定しています。詳しくはホームページを御覧あれ。

かっぱウォーク！ 次回7月8日 高島平から赤羽・岩淵水門まで荒川と再び出会う

報告 またまた仲間の輪が広がりました。5月27日、第3回かっぱウォークは、中学1年生4名を含む33名で志木市いろは親水公園から新河岸川沿いに、高島平まで歩きました。

前回に続きエコシティ志木の田氏、飯塚氏の案内でスタート。江戸時代には新河岸川を木製水路橋で跨ぎ流れていた野火止用水の歴史を学び、保全された富士下橋近くの斜面林、湧水、池を見学。自然を残し、水辺を活かした公園づくりの秘話を聞くことができました。

下流の朝霞市に入り、黒目川流域川づくり懇談会の小林、藤井、佐藤各氏に案内をバトンタッチ。JR武蔵野線の鉄橋付近では、産業廃棄物の焼却灰が野積みされていた他、河畔に多量のPCBが保管されていることを知りました。なんと埼玉県はここを水辺の楽校の候補地に考えているそうです。

人気のない背丈ほどもある草むらの土手を行くと、広い湿地帯に

出ました。一息ついて、カモ達の住居を借りて昼食。しばらくすると魚とりの菅谷名人がおもむろに網を取り出し、川の中へ。子ども達も引かれるように魚とりに熱中していました。

朝霞水門の堤防まで上がると荒川に出会いました。和光自然環境を守る会の小倉氏の案内で、荒川の水門の役割などについて解説していただきながら、荒川沿いを歩き、笹目橋にゴール。恒例の交流会では、子ども達の東京湾まで下りたい宣言に大人一同、心を強くしました。



草のある水際を狙う。魚とりのコツを習得



川仲間が集まればすぐに意気投合 東京湾に到達する頃には1000人？

予告第4回かっぱウォーク

高島平から新河岸川沿いに赤羽(岩淵水門)までの約5km

●日時／7月8日(土) 14時～17時

●集合／都営三田線高島平駅改札口14時(東村山駅改札口12時30分・交通費1300円位) 雨天順延

●参加費2000円(保険料込み) 弁当持参 ●問合せ／北川かっぱの会

Tel(042)391-5365

★子供の参加大歓迎。ウォークラリー「スタンプカード」を進呈します。東京湾まで歩いた人にはプレゼントも！

報告 第5回 かつば総会開かれる

今年度はさらに活動と視野を広げていくため、北川流域を楽しみ守り育てる「北川流域活動センター」構想や、他流域との交流、子ども達の環境学習の展開など、魅力的な活動方針が出されました。

この方針を、楽しみながらいかに多くの人の手で、実際の活動に移していくかが重要となります。

会計報告などもきっちり、意外にまじめなかつばの顔とこれからへの期待が見える総会でした。

報告 東京都環境賞(知事賞)をかつばの会が受賞！ 知事より表彰状を授与

イヤハヤ驚きましたな！東京都環境賞、それも知事賞をいただくなんて。ただの酒飲み自然保護団体なのに。賞を汚すんじゃないのという声をよそに、6月2日、都庁大会議場でかの石原知事より表彰状をいただきました。5人のメンバーで参加。おのぼりさんみたく、記念写真なんか撮ったりして。祝杯はなんと新宿ヒルトンだぞ！（ただし1500円食べ放題バイキング）。いずれ市報で紹介される予定です。



廻田緑道、せせらぎの散歩道オープン

市民参加による検討会で3年間を駆け話し合ってきた「せせらぎの散歩道」と「廻田緑道」が完成しました。5月7日に記念式典があり、かつばの会も参加し記念植樹を行いました。

今後はこのような北川流域に点在する魅力要素をソフト面でもネットワークし、市民との関わりを通し守り育てていくことが必要となります。特に「せせらぎの散歩道」のある谷戸は古くから地域の営みの中で守られてきた豊かな景観です。それを損なわないよう、今後どのように市民が関わっていくかを考えていく必要があります。



その他のかつば活動日誌

- 4/9 かつば通信 vol.30 発行
- 4/11 緑の基本計画の市民会議
- 4/15,16 かつばの会討議合宿
- 4/18 柳瀬川流域水循環検討会
- 4/23 新河岸川水系連絡会
- 5/11 水と緑の市民懇談会
- 5/13 かつば定例会
- 5/14 夢ハウスまつりパネル展示
- 5/21 第10回北川クリーンアップ
- 5/21 水質調査デモンストラクション
- 5/26 北山公園親水施設整備に伴う調査について東村山市に説明

予告 身近な川の一斉調査6月11日 北川・前川の水は安全?

北川・前川に流れ込んでいた生活排水は今では下水道が整備され、少なくなってきました。徐々に清流を取り戻してきました。毎年行っている水質調査データでも年々水質が改善されているのが分かります。身近にある川で思いっきり遊んでも大丈夫か、水の汚れ具合を調べましょう。COD、pHを計るパックテストや透明度が見て分かる透視度計などを使うので、簡単にできます。子ども達もどんどん参加して下さい。

※COD(水の汚れを知る上で重要な指標。水の中の有機物の酸化により消費される酸素の量を表わす。有機物の少ない方が汚れが少ない。)
●日時/6月11日(日)9時半~12時 ●集合/北山公園民家園前 ●持ち物/筆記用具、長靴 ●問合せ/北川かっぱの会 Ⅷ (042) 391-2365



予告 北川流域学講座第1回

古代の北川と古代人の暮らし
〜下宅部遺跡から見えるもの

今年のかっぱの会目玉企画として、「北川流域学講座」という学習会をシリーズで開催します。北川流域の自然、歴史、文化などを多角的に学ぼうという企画です。テーマは、「狭山丘陵の自然」、「多摩湖の建設秘話」、「八国山の謎」などなど盛りだくさんです。

第1回目は、下宅部遺跡から発掘された「古代の北川と古代人の暮らし」について下宅部遺跡調査団の方にお話しを伺います。発掘され話題となった「丸木舟」や「古代ダム」の謎にも迫ります。

【北川流域学講座第1回】

講師/下宅部遺跡発掘調査団
日時/7月2日(日)13時半~16時
場所/東村山中央公民館
資料代/200円(かっぱの会会員は無料) 定員50名

問合せ/北川かっぱの会 Ⅷ
(042) 391-2365

「北山わんぱく夏まつり」 企画「スタンプ大募集!」

北山公園であおっせ。



夏のお祭りシーズン到来。全国各地で祭りが催されているが、何といても北山公園でやっている「北山わんぱく夏まつり」にはかなわないよ! 祭り太鼓が始まって、八国山探検、北川ではカヌー、魚を採って北川水族館まで登場するんだ。ナント前夜祭には野外で映画がタダで見れるんだよ。

それが市民の手作りのお祭りだ
っていうんだから、やってくれませ
ね。今年は何ものちやうよ。
【夏まつり準備会】

日時/6月16日(金)19時半~
場所/東村山中央公民館

問合せ/北川かっぱの会 Ⅷ
(042) 391-2365

水辺だより4/8(土)川そうじ

水ぬるみ、小魚たちの泳ぎ回る姿を見て春の訪れを感じる。川面ではカモのつがいや仲良く毛繕いや水遊びに興じている。すぐそばの草藪にカモの巣があった。中に卵が3個。去年は2個だった。北川の自然と共に卵の数も確実に増えている(？)。しかし、すぐそばの叢では1メートルもありそうな青大将が、春の心地よい日差しを浴びながら長い冬眠から目覚めた身体を横たえている。果たして、この卵たちは無事ヒナになれるだろうか。

それにしても、川の中をゴム長でこうしてジャブジャブ歩いてみると、北川の起伏を実感する。ひざ位のところから足首位の浅いところ、そして足の付け根位まである深いところと実に変化に富んでいる。これが自然の川というものだと実感する。だからこそ、たくさんの種類の小魚や、ザリガニ、そして清流の女王と言われるカワセミまでがこの川に住み着いているのだろう。ナツトク！(松村)



昨年5月、市民の願いが実現した北川の木製階段。川が子ども達の身近な存在になり、遊ぶ姿がよく見かけられる

論 空堀川旧河道の保全を！

空堀川の溢水対策として新しい河道が掘削されました。川は直線化されショートカットされた旧河道は、いま埋め立てられています。歴史ある河道が無用のものとして扱われています。下流の清瀬市では、水は豊富に流れ、緑に覆われた自然学習園として整備され、地域にとっても貴重な財産として保全されつつあります。東村山市内の旧河道は残念なことに下流部は埋め立てられ、散歩道に整備されて来ました。

お知らせ 川端会議設置に厚労

北山公園親水設備事業に対し、かつぱの会はこれまで北川の自然復元も含めたプランを提案しています。今年度は基本設計の予算を東村山市が計上しました。かつぱの会は5月26日に都市整備部に赴き、行政と市民の協働による計画策定のための仮称「川端会議」設置を改めて提案しました。市は提案を受け止め、検討に入るようになりました。会を結成し苦節？5年、北川復元の本格的実践時代に突入です。

今や時の要請は水辺の復活にあります。緑に彩られた水辺と、生物が安心して生息出来る回廊となり、人が集まり憩える場として残していきたいものです。1000mに近いこの河道は、もつと多くの利用の仕方が考えられます。例えば防災用の貯水池、洪水貯水池等です。また旧河道の保全は、必ず地域の活性化に繋がります。交通の便もあり、久米川から武蔵村山方面へ抜けるハイキングコースにもなるでしょう。Zの法人空堀川に清流を取り戻す会

代表 小林寛治

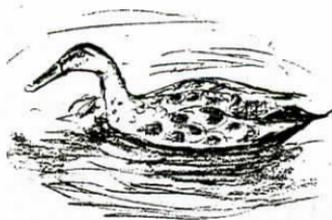
かっぱの楽校 生き物講座② カモ達はどいつ？

1月と3月のかっぱウオークでは、北川から新河岸川との合流点までいろんなカモが見られました。しかし、よく見ると北川と下流では、住んでいるカモが違うようです。北川ではおなじみのカルガモだけが見られました。ところが、下流の柳瀬川(志木市)では、多くのヒドリガモをはじめオナガガモや珍しいアメリカヒドリその他、数種のカモが見られました。なぜ、川の上流と下流で見られるカモが違うのでしょうか。それは、下流になり川が広がるほど河原や草地など、川の中にあるような環境があるため、そこに住めるカモの種類も数も増えたからです。

ところが、5月のかっぱウオークでは、これらのカモ達がほとんどいなくなっていました。いったいどこに行っただけでしょう。実はカルガモ以外は、子育てのために遠くシベリアなどに帰って行っただけです。カルガモは春から夏にかけて北川などでヒナを連れてくるのを見かけま

すが、それ以外のカモは冬だけ私達の近くに冬越しのためやってくる(冬鳥と言います)のです。そのかわり、反対に春から夏に子育てのためにやってくる鳥(夏鳥と言います)もいます。川にヨシ(アシ)が青々と茂ると、オオヨシキリがやってきます。オオヨシキリはスズメより一回り大きな鳥で、かっぱウオークでもヨシ原で元気にさえずっているのが見られました。

このように川の上流や下流、また季節によって私達は違う鳥を見ているのです。(ピー永島)



カルガモ

◆性格分析による かっぱの会 参加攻略手引き

その二「人材の結集」かっぱ通信局

お陰様で前号は、かっぱ通信30号特別記念版を発行。寄稿下さった全国の川仲間の皆様、有り難うございました。と、言う間に2ヶ月がたち、次の発行がやってくる。今回は、かっぱの会の中枢「かっぱ通信」局内の紹介です。

かっぱ通信局は多くの人の協力があり成り立っています。原稿を置いたらさげなく去る作家、野線の仕上げに異常にこだわる現役編集者、印刷機と何故か相性がいい素人印刷屋、宙に浮かぶイラストレーター、封筒のり付け達人、川沿い配達ボランティア、会員名簿必殺管理人、などなどの人材が結集しています。

自発的な集りなので、融通が利かないと出版困難になります。原稿が間に合わなければイラストで補い、ドタバタとやっているのではたまにはミスも。でも決して責めたりしない。まっ、いいか! 「互いを思いやり継続すること、連帯感が生まれてくる!」と思わずにはやってられません。

つづく(かっぱ通信局長)

広
告

Live Bar
**Juke
Joint**

OPEN : 20:00 ~ 1:00

CLOSE : 日曜日・祝祭日

☎ 042 - 394 - 4548

西武新宿線・東村山駅・西口
徒歩約3~4分

*気軽にお問い合わせ下さい

6/10(sat) Toki's Night

月光夜会

Charge ¥1,000-

6/16(fri) J. J 初登場!

今村 元ライブ

Charge ¥1,000-

6/17(sat) Blues Night

TAD三浦 Blues Show

Charge ¥2,000-

6/24(sat) Blues Night

HooDooBoogie

Charge ¥2,000-

6/30(fri) Blues Tour

NAT DOVE

Charge ¥2,000-

7/ 1(sat) Blues/Rock&Roll

THE VODKA

Charge ¥1,500-

7/ 6(thu) J. J 初登場!

デッド ウィリアムス

Charge ¥1,500-

7/15(sat) Blues Night

フロミス・ワンダース

Charge ¥1,000-

7/21(fri) AZUMI Night

AZUMI

Charge ¥1,500-

◆おすすめのホームページ
BIGLOBE アウトドアズ

<http://outdoor.cplaza.ne.jp/>

BIGLOBEアウトドア関連のホームページで、かつばの会代表の三島が5月より連載を開始。タイトルは「未来の川へ」——身近な自然の復元から始めてみよう。2週間に一回の割で更新。現在3回目。北川源流から東京湾までのかつばウォークから北川クリーンアップ作戦、清流復元には何からはじめるかなど、楽しい話満載?

◆おすすめの本

『野性の実践』

ゲリー・スナイダー著

アメリカのピューリッツ賞受賞者でエコロジスト、学者、禅の実践者、詩人でもある著者の自然エッセイ。東洋的智と西欧的知を融合させ、21世紀の文明原理を提示した名著で世界6カ国で翻訳されている。

野性の復権こそがこの地球生命体を救う道であるとメッセージに孕まれる思想は超刺激的!一押し。(山と溪谷社刊 四六上製判 380ページ 20000円)

◆かつばおすすめ一品レシビ

急なお客さん、酒飲み集団かつば衆にはおすすめのお手軽つまみ。たった1分でできる。

生わかめ、貝割れ、しらす、大葉、白髪ネギ等、冷蔵庫にあるものを、ノンオイルのドレッシングでさつと合えば出来あがり。薩摩切子の皿でも盛れば通好みをうならせる。ビールにお試しあれ。

梅雨時の蒸し暑い季節を乗り切るには一杯の黄金ビール。ただしカロリーオーバーには要注意!

かっぱの会会員募集

狭山丘陵の東麓、トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活という夢をもって作られた会です。自然と野外の遊びが大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方(参加、入退会自由)を広く募集しております。現在会員数は194名です。

●会費 年間 3000 円。「かっぱ通信」(隔月間)と可愛らしいかっぱ会員証をお送りします。

●問合せ・申込み先 〒189-0022 東村山市野口町 3-11-8 三島方 北川かっぱの会 Tel/Fax042-391-2365

●会費振込先 上記へ現金書留め。または〔郵便振替 00120-6-104476〕

〔あさひ銀行東村山支店(普)3605694〕
(加入者名 北川かっぱの会)

●新入会員紹介

川井章司(東村山市)、宇田川祐子(所沢市)敬称略

●カンパいただきました。深謝です。

成島勇記雄(東村山市)敬称略

●かっぱ通信は以下で入手できます。市内全ての公民館と図書館。市役所ロビー。東村山駅周辺の「ジェンダー」「トロール」「ジュークジョイント」「和亭」「とき」「一期一会」。

●編集後記

かっぱ総会が開かれました。気の弱い私は、とうとう今年もかっぱ通信の取材費の要望を出せませんでした。皆さんに最新の川事情・情報を届けるために、全国をいや、世界に飛び出していきたい。

インフォメーション

●第3回「川の日」ワークショップ

内容：全国から公募の「いい川」自慢大会。見学もできます

一次審査：7月8日(土)13時～17時

国立リハビリテーション記念青少年総合センター
二次審査：翌9日(日)10時～15時半

日本青年館(中ホール)

主催：川の日ワークショップ実行委員会

問合せ：事務局(03)3408-2466

●武蔵村山を流れている空堀川を歩こう

日時：6月10日(土)9時～12時半

集合：武蔵村山市中藤地区会館

参加費：100円(保険料込み)

主催：武蔵村山環境を考える市民の会

問合せ：林(042)561-9952

●大人子どものいじめ問題を素人の目から語る集い

日時：6月24日(土)

場所：調布市文化会館たづくり

問合せ：川井(042)395-6899

●北山わんぱく夏まつり

日時：8月5日(土)前夜祭

6日(日)夏まつり本番

場所：東村山市北山公園

問合せ：北川かっぱの会(042)391-2365

※予定のため詳しくは8月号で

【北川かっぱの会 定例会】

次回定例会は7月15日(土)

かっぱ事務所 1時～3時

●『未来の川へ・北川復元プラン』

好評取り扱い中

いかにして清流を取り戻すことができるのか。東村山だけでなく、どこの都市河川の復元にも参考になります。申込みはかっぱの会まで。頒価1000円。郵送料390円。残部僅少。